

# “はじめよう！「段ボールコンポスト」” 実施結果！

2023年9月30日 神戸市リサイクル工房あづま

夏休みの期間を利用して「段ボールコンポスト」を活用することで、家庭から出る「燃えるごみ」をどれくらい減らすことができるのか49世帯のご家族に挑戦していただきました。

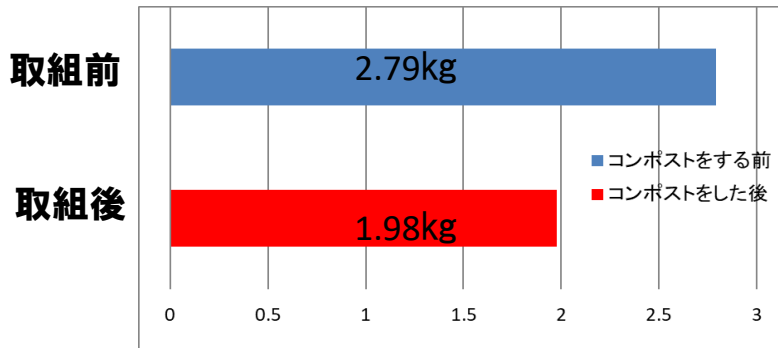
## 【実施方法】

- ① 7月18日～8月1日（1～2週目）は、なにもせずにごみの重さを量りました。
- ② 8月1日～8月15日（3～4週目）は、「段ボールコンポスト」をはじめ、ごみの重さを量りました。

ご参加いただいた34世帯のご家族から重さの記録と感想を書いた報告書をいただきましたので、内容をご紹介します。

## ○こんなに減りました！！

ごみ出し1回あたりの重さの平均を段ボールコンポストに取り組む前と後で比較してみると下のグラフのようになりました。



減量できた重さ -810g

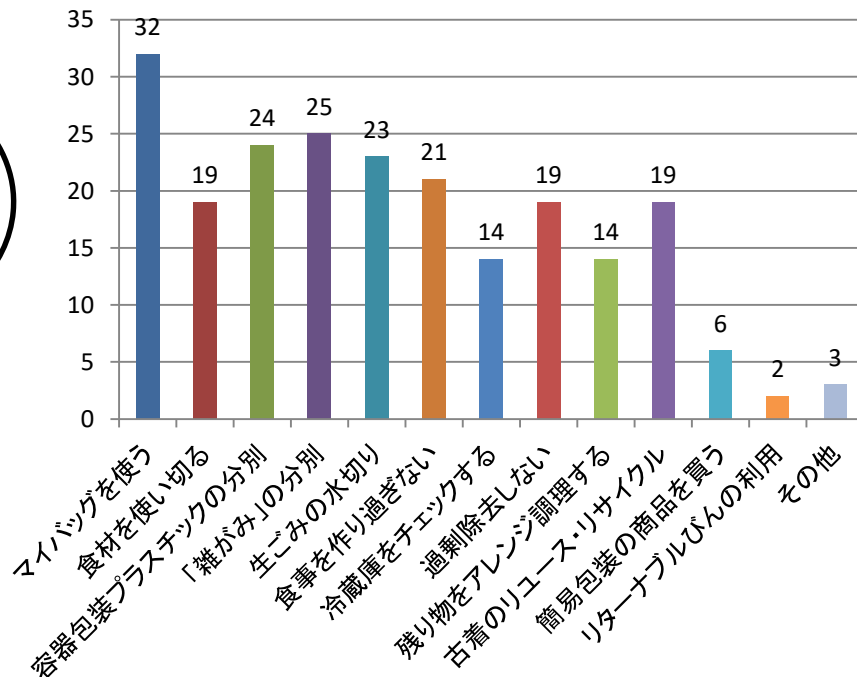
報告いただいた  
96%の世帯がごみの  
減量に成功した  
んやで！



## ○コンポストの他にも、こんな減量方法に取り組んでみました！

(世帯数)

※複数回答あり



家庭でできる減量  
方法はいろいろ  
あるのね。



お寄せいただいた感想の中から、一部をご紹介しますいただきます。

## ○ごみについてたくさん考えました

- ・ 段ボールコンポストを多くの方が活用すると地球全体のごみが沢山減る。
- ・ SDGsの中で一番身近な家のごみを減らす努力をしようと思った。
- ・ 季節によって生ごみの量は違う。
- ・ 生ごみの水切りが大切！！
- ・ ごみ袋の節約のためにも減量が大切。
- ・ ごみの量の多さに驚いた。少しずつでも減らす努力をしたい。



## ○段ボールコンポストってすごい！

- ・ 野菜やスイカの皮は5日位で分解された。
- ・ 段ボールは意外に丈夫！！
- ・ 2年前に完成した肥料を使うと菊が増えた。
- ・ 2週間で7キロ近くも生ごみが減りびっくり！！
- ・ 生ごみが臭くない！！

## ○こんなことにも気づいたよ

- ・ 生ごみを量ってみて重さにびっくり！
- ・ 生ごみ以外をリサイクルしていても燃えるごみは重たかった。
- ・ 陽にあてると小バエがいなくなった。
- ・ 400グラム以上の生ごみを入れるとあまり分解されない。
- ・ ごみをきちんと分別すると燃えるごみが大幅に減った。
- ・ キエーロ(埋め込み型)より段ボールコンポストでの分解が早かった。
- ・ 生ごみを日射で乾燥して入れると虫がわからない。
- ・ 生ごみ以外のごみも多かった。(学校の備品、部屋の整理)
- ・ 野菜の皮やスイカは細かく切ると分解されやすい。



## ○家族で一緒に！

- ・ 家族がSDGsの本を買ってくれて地球上の問題を知った。
- ・ 家族全員から出るごみの量と処理にかかる費用を計算してみた。
- ・ 弟と一緒にキエーロと段ボールコンポストを試した。

## ○少しこまったことも…

- ・ 小バエが沢山発生した。
- ・ 数日かき混ぜないと基材が固まってくる。
- ・ 魚を入れると臭くなった。
- ・ 雨が連続と基材がベトつき、かき混ぜしにくかった。



### リサイクル工房あづまより

今年も連日の猛暑の中、皆さんがいろいろ工夫してごみの減量に取り組んでいる様子が伝わりました。一人一人がごみを減らそうとする気持ちが大切です。ご家族の皆様のご協力に感謝致します。ありがとうございました。

